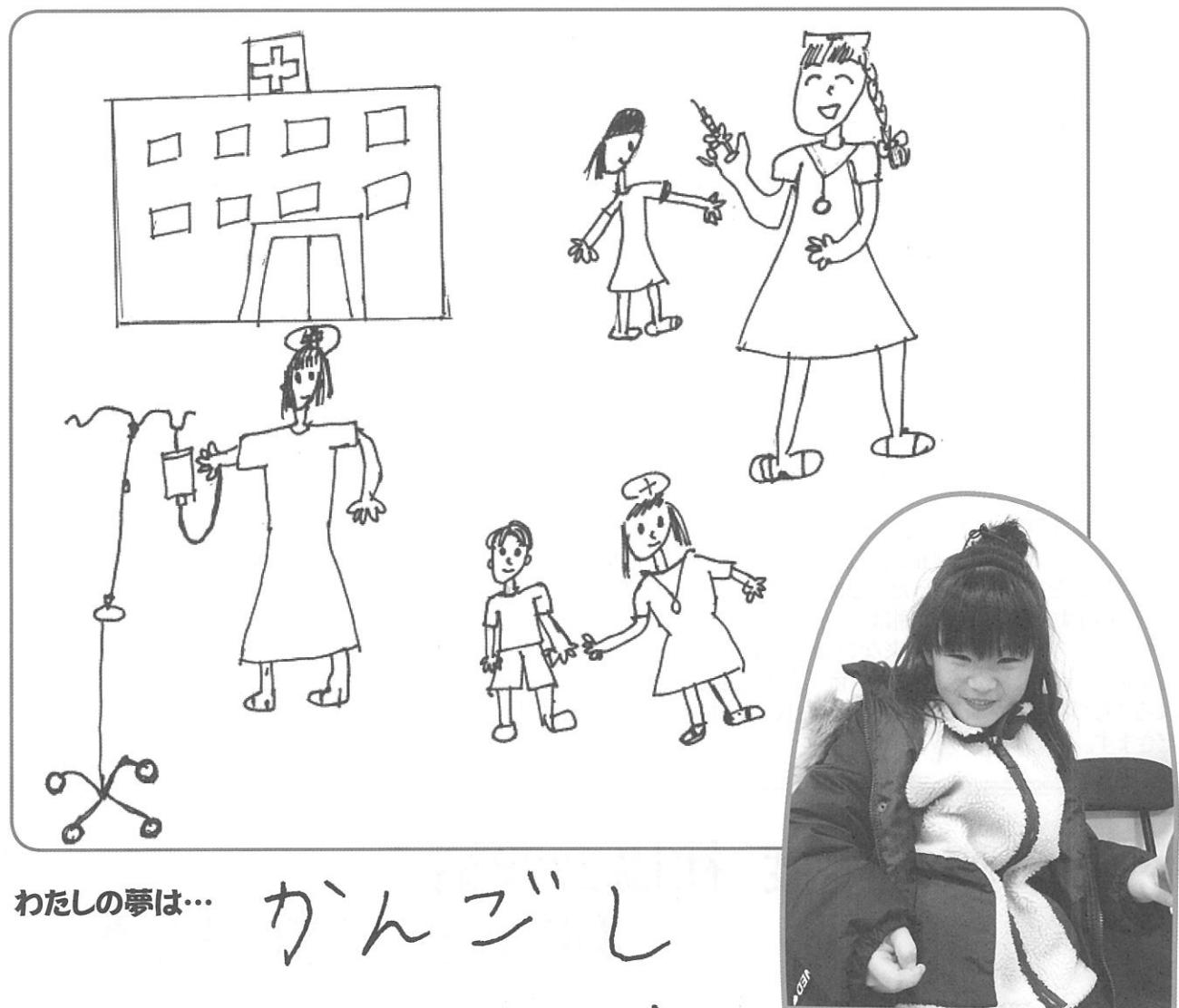


『しゃきょう  
ネ土協だより』



わたしの夢は…

がんごし

ゆづき  
結月ちゃんは ピアノとものづくり  
をがんばっています♪

ひしぬま ゆづき  
菱沼 結月ちゃん 7歳



社会福祉法人  
鷹栖町社会福祉協議会

鷹栖町南1条3丁目2-1 サンホールはぴねす内  
TEL・FAX 87-4451

題字（社協だより）と絵（ぼく・わたしの夢）を書いてくれる方を募集しています。





## 新年のごあいさつ

社会福祉法人 鷹栖町社会福祉協議会  
会長 西中裕一

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和最初のお正月いかがお過ごしですか。一昨年は北海道でも胆振東部地震が発生し日本初のブラックアウトを経験しましたが、昨年は台風15号や19号が日本列島に襲い掛かり大きな爪痕を残していき被災地の今を思うと心痛めている方も多いこと思います。そうした中、住民の方々には赤い羽根共同募金運動、並びに歳末たすけあい募金運動にご理解とご協力賜りましたことに心より厚くお礼申し上げます。皆様から寄せられた募金は、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう様々な福祉活動を展開するために活用させていただきます。

当社協は、地域福祉を専門とする組織ですが、福祉は弱者救済のイメージが中々拭えない面も有り、本来は苦しみから解放され、掛け替えのない人生を心自由に生きようとする方々に寄り添うのが役割です。その意味で福祉を担う私たちが向き合う人々は、単に困っている方々に留まらず、全ての住民が対象とも言え、誰もが願うのは、自らの能力を発揮し自分らしく豊かな人生を送ることではないでしょうか?

昨夏、鷹栖町では恒例の24時間マラソンソフトボール大会が町営グラウンドで開催されました。この催しに、初めて精神障がい当事者の方々が俄(にわか)チームを作り、リーグ戦で活躍されている女性チームと対戦させていただく機会を得ました。普段は、ボールに触れる機会も無い当事者の方々が練習し臨むも結果は大差で敗退しました。ただ、試合に臨んだ当事者の皆さんが、真剣にボールを追いかけ、バットを振り、ベース目掛けてひた向きに走る姿に精神障がいのイメージを覆す衝撃を覚えた人も少なく無かったようです。

試合後、当事者たちは円陣を組み、最後まで精一杯力を発揮し試合に臨んだ自分たちに「ぽかぽかハート…永久(とわ)に！」とエールを送っていました。

また、人は、認知症という診断を受けると不幸のどん底に突き落とされた感を持つのが現実ではないでしょうか。そうした中、認知症を抑える薬(アリセプト)を何年も飲み続けてきた女性が、「壊れていく自分を伝えて行くのは自分の役割」と捉え、時には「認知症、順調に進んでいます(笑)…」と言しながら他者と向き合い、認知症対応型デイサービスに通う一方で川柳を創り、文学活動にも参加するなど好奇心を持って人生を前向きに生きている高齢者にも出会います。

こうした生き難しさを抱えているにも関わらず、前向きに人生を捉え、自らの力を発揮し解放されている方々と共に通していることとして『抱え込まず、日々の辛さを言葉にしている』ことが挙げられます。【武士は食わねど高楊枝】という言葉をお聞きになったことはありませんか?武士は、たとえ貧しくとも清貧に安んじ氣位が高く、やせ我慢してしまうことを指すようです。周囲は、言葉にしないと気付かないですし況してや従来の申請主義の行政には届きません。

しかし、中々言葉に出来ないのも現実と思います。それは、自身にある価値観や言わせない文化風土も一因と言えます。社協は、生き難しさや困った時に抱え込まず声に出せる地域を目指しており、【誰もが安心して住み続けられるまちづくり】について、今年も住民の皆様のご理解とご協力賜りますようお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

## 令和元年度 社協会費納入 ありがとうございました

鷹栖町社会福祉協議会は、鷹栖町のみなさんの参加により運営されています。

皆さまからの会費を財源として、誰もが自分らしく“より良く生きる”ことができるよう、

共に考え共に歩む“パートナーシップ”的関係のもと、地域住民の活動を支援しています。

### 鷹栖町社会福祉協議会会員制度

#### ☆一般会員

全世帯(町内会・農事組合単位で入会)  
会費 1世帯あたり600円

#### ◎社協会費

種別	金額(円)
一般会費	1,139,400



# しゃべろう会



## 北成地区

各地区ごとに7回開催した『しゃべろう会』では、いつまでも住み続けられるまちにするために、住民は今後5年間、どのような行動を起こすことが大切かを、「できる・できない」は置いておいて、**自由な発想と本音**で意見交換しましたので、一部紹介します。



### 『住み続けたいと思えるような魅力的なまちってどんなまち?』

- ◆あそそわけが自然とできるような“結”があるまち
- ◆鷹栖の歴史を感じ、郷土愛を育むために大人が子どもに伝授できるまち
- ◆町民を大切にした“はびねすあ風呂無料の日”“メロディーホール優先出演”“トマトジュース割引券”など特典のあるまち etc…

## 北野市街地



### 『鷹栖には住み続けたいけど、農村部から市街地への転居を希望するのはなぜ?』

- ◆本当は転居したくないが、子どもや孫や地域の人には迷惑かけたくないから
- ◆地域での支え合いもお互い高齢になると限界が訪れるので
- ◆サービスがあったとしても除雪や買い物、通院の不安はなくならないから etc…

### 『今の所に住み続けるためにあつたらしいコトとは』

- ◆近隣住民同士が顔を合わせること
- ◆何かを行うことで負担を感じたり、頼むことで気を使わないような支え合いの仕組み
- ◆地域の人何人かで一緒に住めるような家 etc…

### 『支え合うお互い様をより発展させるために 自ら助けてと言える人になるためには』

- ◆助けてと言える場所をしっかり周知して欲しい
- ◆日頃からのつながり、信頼関係が無いと助けてとは言えない
- ◆困った時はお互い様の精神で、プライドを捨ててまずは助けてと言ってみること。  
そしてその話を聞いた人は絶対に他人に漏らさないこと etc…

## 北斗地区



## 鷹栖市街地



## 北野地区



## 鷹栖地区



つどう つながる つくりだす  
実践計画で目指してきた場となりました♪



## 「ちょっとだいじょうぶかな?!食堂」とは…

ひとりひとりのできることで役割があり、その人らしく生きていくことを支えられる温かなまちとなることを願い…  
年を重ねても、認知症になっていても、なっていなくても、  
ごちゃまぜなスタッフが力を合わせて運営する食堂です。



10月28日(月)にプレを行ってから、11月11日(月)に本番の食堂をあえーるで開きました。

鷹栖町産のお米をたっぷり使った3種類のメニューは、お客様に美味しく満足してもらえる料理を提供しようと、さつき会の已上栄養士の協力もいただきながら、調理スタッフで考えました。

サラダの盛り付けや、配膳、料理の説明などは70～90代の高齢者の方々がホールスタッフとして活躍。お水をこぼしてしまったり、メニューを間違ったりとハプニングもありましたが、「だいじょうぶ！」の言葉で、お客様もスタッフも笑顔に包まれる温かい食堂となりました。



この「ちょっとだいじょうぶかな?食堂」は町民の有志の方々で結成され、  
北海道社会福祉協議会より自主企画事業助成金をいただき実施されました。



# 地域力アップ講座のご案内

2025年問題、高齢者が人口の4分の1を占める時代がやってきます。

また、65歳以上の高齢者のうち5人に1人が認知症に罹患すると推計が示されています。

「地域力アップ講座」では、学び知ることからの意識付けを目的とし、一人ひとりのできることで地域力を高めて、今後の地域づくりにつながるように開催します。

兼鷺栖町消費者力向上くらしの安心安全セミナー

## No.① 2月4日(火)

13:30 ~ 15:30

はぴねす 1階 生きがいホール

### 民法改正で生活や相続が変わる! ~知って得する豆知識~

講師：法テラス旭川事務所

代表スタッフ弁護士 北越 一成 氏

## No.② 2月13日(木)

13:30 ~ 15:30

はぴねす 1階 生きがいホール

### 認知症サポーター養成講座 ~認知症への理解を深めよう~

講師：東旭川・千代田地域包括支援センター

佐藤 翔太 氏

## No.③ 2月18日(火)

13:30 ~ 15:30

鷺栖地区住民センター 大ホール

### (仮題) 葬送のお話

~生前から準備できること~

講師：株式会社あいプラン

大塚 周雄 氏

## No.④ 2月25日(火)

13:30 ~ 15:30

はぴねす 1階 生きがいホール  
(仮題)

### 相続・遺贈を考えてみよう!

~最後の財産の活かし方~

講師：NPO のための弁護士ネットワーク

弁護士 今野 佑一郎 氏

※1月31日(金)までに  
電話またはFAXで事務局へ  
お申込みください。

【事務局】☆申し込み・問い合わせ先☆

鷺栖町社会福祉協議会 南1-3 はぴねす内

TEL 87-4451 担当 山本



# 手づくりマルシェ in たかす vol.8

11月2日(土)に開催された8回目の手作りマルシェも大盛況でした！  
町内・町外からも沢山のお客様で溢れ、手作り作家さんの可愛い雑貨や、美味しいもの  
ブースで出店者の方と楽しそうにお話しながら買い物する姿が見られました♪



消費者行政活性化事業



## 沢山の募金



町内の保育園・幼稚園・小学校に配布した組み立て式貯金箱を持って、多くの子どもたちが来場してくれました。

マルシェ終了後も貯金箱を持って来てくれた子もいてとても嬉しかったです！

子どもから高齢者まで、募金を通してまちづくりに参加して頂き、ありがとうございます。

## 旭川ケーブルテレビポテト に出演しました！

手作りマルシェのPRで、実行委員の野呂さんと共に事務局も祝♡初出演してきました！

とても緊張しましたが、スタッフさんにとっても良くしていただき、素晴らしいPR動画となりました。

ポテトさんありがとうございました！！



# ♪10秒で伝える社協事業♪

～R1.11.30 こども福祉委員 歳末ちらし寿司訪問～



初めて民生委員さんと一緒に訪問。  
ドキドキしながらちらし寿司を渡しましたが、とても温かい笑顔で迎えて  
くれました♡



## デコぽん茶屋

どんな方も気軽に来て  
ゆつたりと過ごせる  
お茶飲み場です♪

☆時間 10時～12時

☆参加費 100円

(会場は2カ所)

北野サロン はぴねす2階

(Da.マルシェ北野店内)

(ふれあいの部屋)

• 1/29 (水) • 1/20 (月)

• 2/26 (水) • 2/3 (月)

## ほっこりカフⅠ

☆水曜日 / 13時～15時

☆あえーる ぬくもりの家 たかほ内

(北野東3条1丁目7-1)

• 1/15 • 2/5

1/1・1/8・2/26は  
お休みします。

• 1/22 • 2/12

• 1/29 • 2/19

※1/15・2/12は、米・こっこさんのシフォン  
ケーキの販売を行っています♪

あたたかいご寄付ありがとうございました

令和元年10月29日～令和元年12月20日

### ☆香典返しご寄付

佐藤美頭雄 さん	相澤 悅子 さん
増田 亮 さん	清水ケエ子 さん
上島 聰 さん	川合 春夫 さん
堀江 利治 さん	

次の方からご寄付をお寄せいただきました。  
みなさまの善意の淨財は地域福祉事業に活用  
させていただきます。

あらためて、厚くお礼申し上げます。



## 新コーナー 5回目☆ /

# かっぱれ鷹栖！2020

けっぱれとは、「頑張れ」という意味の北海道弁



# の ろ あ き 野呂 亜希さん



## ～手作りマルシェで活動する様子～

鷹栖町に引っ越してきて12年になります。当時は二人の娘の子育てに奮闘中の毎日でした。元々ハンドメイドが好きで子育ての合間に少し作って満足していた日々でしたが、イベントに出店してみたいという気持ちがあつても、知り合いの作家さんもいなく、人見知りな私にはどうしたらいいのかわからず、鷹栖町でハンドメイドのイベントがなかったので「じゃ、1回目やってみよう!」と開催したのが「手作りマルシェinたかす」の始まりでした。

今回で8回目の開催になりましたが、当初はこんなに続くと思っていなくて、年々お客様や参加者も増えてきて「次も楽しみにしているよ！」と言われるとまた、頑張ろう！次はどんな事をしようかと毎日考えてしまいます。

このイベントは、鷹栖の多くの人達の協力のお陰で成り立っています。毎回とても温かい雰囲気の会場になっていると感じるのは、鷹栖町のみなさんの人柄だと思います。これからも宜しくお願ひします。

## かゝはれ鷹糖！

子～みんなのえがあ  
たよ便り

みなさんの“笑顔”写真をお寄せください!

このコーナーでは“笑顔”をテーマに、住民の方に提供して頂いた写真を掲載していきます。人・動物・世代問わず、笑顔に関する写真であれば大歓迎です♪

笑顔写真で、「福祉でまちづくり」に参画ください☆

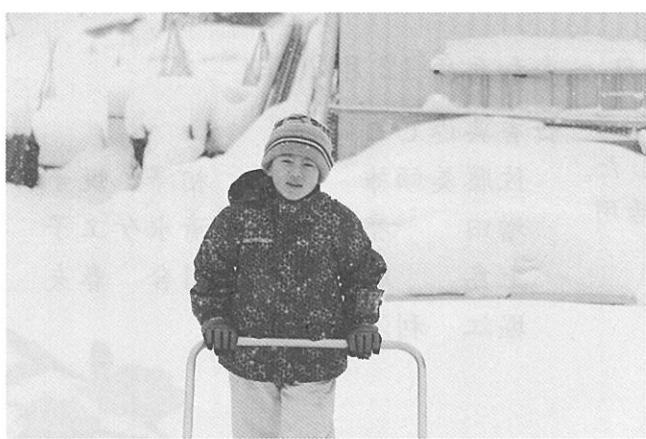
※写真は事務所にあ持ち頂くか、メールでも受け付けております♪

### 《問い合わせ先》

『西』 1998年1月

E-mail : takasu-shakyo@bz03.plala.or.jp

TEL 87-4451 (担当:川内)



楓、雪かきお手伝いありがとう♡またお願ひね(^^)/  
漆川 照子さん



お兄さんお姉さんの様に誰にでも優しく元気な子になあれ! 「ばあ～ちゃん」ではなく「かあ～たん」からの願いです♡ 佐川 美由紀さん